付表-１　申請書様式

令和７年度リサイクル技術開発本多賞（第３０回）申請書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 応募者 | 応募形態（一方に◯） | 個人 ／ グループ （グループ名＊：　　　　　　　　　　　　　）＊グループ名は研究や技術のテーマ、組織の名称等、分かりやすい名称としてください |
| （ふりがな）氏　名 | （グループ応募の場合は代表者氏名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞　 | 組織名・所属・役職 |
| 最終学歴（学校名、専攻、年次等） | （グループ応募の場合は代表者の最終学歴） |
| 連 絡 先 | （グループ応募の場合は、代表者の連絡先）〒 TEL： 　　　　　 FAX：　 　　　　 E-mail：　　　　　　　　 |
| 対象分野（一方に◯） | 研究報文等　／　技術報文等 |
| 応募報文等 | （応募対象となる業績が１つの報文等だけでは説明できない場合は、業績の総称を示して３報まで申請可とします） |
| 掲載誌名、巻号、頁発表年（月）等 |  |
| 業績の総称（応募報文等が複数の場合のみ） | （学術的な定義が確立していない名称や曖昧な表記は避けてください） |
| 応募要旨（５００字程度） |  |
| 応募報文等に関わる業績一覧※p5の「（１）申請に関する補足説明」の④に準拠してください。※p2の3.（2）②の「３Ｒに関わる全業績一覧」は別途提出してください。 |  |
| 応募報文等の業績に関わる他の受賞（一方に◯） | 有 ・ 無 　（他に受賞履歴がある場合は、賞の名称、賞の種類、主催者、受賞件名、受賞者（共同受賞の場合はその旨記載）、受賞年（月）を記述） |

* 1. **申請に関する補足説明**
1. グループ応募において、メンバーが同一の組織（会社・団体等）に所属している場合は、表彰状はグループ代表者1名に授与されます。また、グループ代表者1名の氏名のみを受賞者（グループ代表）として公表します。
2. グループ応募において、メンバーの所属する組織（会社・団体等）が異なる場合は、各組織から１名代表者（共同受賞者）を申請できます（表彰状はグループ代表者と共に連名でそれぞれに授与されます）。この場合、付表-１の「応募者」欄に準じて、別紙に共同受賞者についての必要事項（氏名（ふりがな）、所属、役職、最終学歴、連絡先）を記述し、ご提出ください。
3. 付表-１の「応募報文等に関わる業績一覧」欄には、応募報文等を発表するに至るまでの一連の関連業績を記述してください（直近５年間の業績に限定いたしません）。書式は問いませんが、以下を踏まえてご記述ください。枠内に書ききれない場合は、別紙に記入してください。

・論文・総説等：著者、題目、掲載誌名、巻号、頁、発表年（月）等

・学会発表・講演等：会議等の名称、演題、日時、場所等

・著書：題目、著者（共著の場合はその旨記載）、出版元、出版年等

なお、３Ｒに関わる全業績一覧（応募報文等の業績以外も含めた３Ｒに関わる全業績一覧）は、別途ご提出ください。

1. 所定様式の枠内に書ききれない場合には、適宜別紙を追加してください。
2. その他、特許等の関連資料があれば同封してください（必要部数７部、コピー可）。
	1. **推薦状**（必須ではありません。技術分野で応募される場合は自薦も可とします）

|  |  |
| --- | --- |
| 推薦者 | 組織名：所属：役職：氏名：　　　　　　　　　　　　　　㊞　 |
| 推薦理由 |  |